

請 願 文 書 表  
(令和5年第1回定例会)

請 願 第 1 号	令和5年2月17日受理
付 託 委 員 会	福祉常任委員会
件 名	国保料引き下げを要望する請願書
紹 介 議 員	三 田 登 議員 堀 口 明 子 議員
請 願 要 旨	<p><b>【請願趣旨】</b></p> <p>来年度国保料について、八千代市は県からの「引き上げ要請」にたいし「据え置く」方針であると聞いております。</p> <p>八千代市の国保加入者の約8割は所得の低い「給与・年金」世帯で、年所得200万円以下の加入者が76.2%を占めています（令和3年度「国民健康保険の概要」）。国保料の滞納世帯は全加入世帯の16%にもなりません（社会保障推進千葉県協議会資料）。</p> <p>「協会健保」（中小企業）の1.3倍、「組合健保」（大企業）の1.7倍といわれる「高い国保料を引き下げて」の声は切実です。</p> <p>高い国保料の最大の要因は国庫支出金の累年にわたる削減です。全国知事会は1兆円の公費負担増で「協会健保並みの国保料」を求めましたが「広域化」の激変緩和措置として国が支出した額は3,400億円にすぎません。</p> <p>社会保障の大黒柱である国保事業を守るため、八千代市としても国庫負担の増額を国につよく要望するとともに、国保会計財政調整基金（令和4年度末7億5千万円余見込み）の活用などにより、国保料の「据え置き」ではなく「引き下げ」を実現してください。</p> <p>八千代市議会として下記のことを議決して頂きたいと要望いたします。</p> <p><b>【請願項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 来年度国保料を引き下げること</li><li>2 国庫負担の増額を行うよう国・県に強く申し入れること</li></ol>